



The Consortium of Universities in Akita

# 大学コンソーシアムあきた

平成18年度事業報告

秋 田 大 学  
秋 田 県 立 大 学  
国 際 教 養 大 学  
ノースアジア大学  
秋田看護福祉大学  
秋田公立美術工芸短期大学  
秋田栄養短期大学  
聖霊女子短期大学  
日本赤十字秋田短期大学  
聖園学園短期大学  
秋田工業高等専門学校  
放送大学秋田学習センター  
秋田職業能力開発短期大学校





## ごあいさつ

大学コンソーシアムあきた

理事長 **三 浦 亮** (秋田大学学長)

大学コンソーシアムあきたが、平成17年3月29日に産声をあげてから、早二年が過ぎました。

当初は、まったくの手探り状態でしたが、連携公開講座や高大連携授業などの事業を行い、おかげさまで一定の成果をあげることができました。関係者の皆様には厚く御礼申し上げます。

当コンソーシアムは、大学をはじめとする県内の高等教育機関が連携を深め、相互の交流を促進することにより、それぞれの教育・学術研究活動を活性化するとともに、その成果を地域社会に還元し、地域の発展に貢献することを目的としており、大学等間の連携と地域貢献活動の推進が、その活動の大きな柱となっております。

このうち、大学等間の連携に関しては、このほど、新たに2大学を加えた11高等教育機関による単位互換に関する協定を取り交わしております。残念ながら、これまでの単位互換授業の履修者実績は、決して芳しいものではありません。こうしたこともあり、平成18年度に初めて取り組んだ教職員研修では、単位互換授業をテーマとして履修登録者の促進策を検討しており、その結果をこれからの活動に活かしたいと考えております。

地域貢献活動では、研究領域が異なる研究者が一つのテーマの下に集まる連携公開講座を、17年度に引き続き企画し、「観光立県を目指して」と「高齢化対策～明るく、しなやかに、したたかに」をテーマに開講しました。多くの県民の皆さまに受講していただいたこれらの講座は、一方で教職員間の連携や交流を進める上でも大きな役割を果たしており、これをきっかけとして、今後は共同研究や具体的な政策提言に結びつけていきたいと考えております。また、高校生が大学等の講義を受講できる高大連携授業は約6百人が、社会人の方々へ実学・教養などレベルの高い学びの機会を提供する社会人講座では約3百人の方々が受講されました。

このほか、当コンソーシアムは、全国各地域の大学コンソーシアムとの交流を進めるため、昨年11月に全国大学コンソーシアム協議会に加盟いたしました。また、この4月には、新たにホームページを開設しており、コンソーシアムの活動情報をより一層積極的に発信してまいります。

当コンソーシアムは、今年が三年目のまだまだ若い組織であり、様々な課題も抱えながらも、県内の大学等が力を合わせることで、より大きく飛躍する可能性を秘めているものと確信しております。

これからも、当コンソーシアムは、大学固有の教育・研究資源を県民に開放するための施設であるカレッジプラザを活動の拠点として、秋田の高等教育機関を活性化し、地域貢献の中心となるよう努めてまいりますので、関係者の皆様には、引き続き特段のご理解とご支援をお願いいたします。



## ■ 連携公開講座

連携公開講座は、県内大学・短大等が連携して地域の課題に取り組み、その解決を目指す公開講座です。高等教育資源を県民へ還元することをねらいとしており、平成18年度は、2つのテーマの下に計7大学等から多くの研究者が集いました。

### ● 観光立県を目指して

参加機関 秋田大学、秋田県立大学、国際教養大学、秋田公立美術工芸短期大学

コーディネーター 平野庫太郎 教授（秋田公立美術工芸短期大学）

受講者数 受講登録者72名（1回平均29.8名）

- 第1回 観光とまちづくり ..... 10月16日（月）18:30～20:00  
◆観光と地域特性 講師 秋田大学教育文化学部 和泉 浩 助教授
- 第2回 グリーン・ツーリズム エコ・ツーリズム ..... 10月23日（月）18:30～21:00  
◆グリーン・ツーリズムの可能性：農業と観光の融合した農村世界  
講師 秋田県立大学生物資源科学部 荒樋 豊 教授  
◆エコ・ツーリズム：可能性と課題 講師 国際教養大学 熊谷 嘉隆 助教授
- 第3回 観光資源としての秋田スギ ..... 10月30日（月）18:30～21:00  
◆観光資源としての秋田スギを活用した建築  
その1 秋田杉の歴史・背景と観光資源としての可能性  
講師 秋田県立大学木材高度加工研究所 飯島 泰男 教授  
その2 秋田スギを活用した建築事例の紹介 講師 秋田県立大学木材高度加工研究所 川鍋亜衣子 准教授  
その3 スギの材料としての魅力と観光資源としての建築的活用  
講師 秋田県立大学システム科学技術学部 板垣 直行 准教授  
◆杉を活用した体験型観光の可能性 講師 秋田公立美術工芸短期大学 菅原 香織 助手
- 第4回 歴史とまちなみ ..... 11月6日（月）18:30～21:00  
◆秋田県内の古建築の見方、しらべ方 講師 秋田公立美術工芸短期大学 澤田 享 教授  
◆秋田市新屋地区の景観形成 講師 秋田公立美術工芸短期大学 平野庫太郎 教授  
講師 秋田公立美術工芸短期大学 石垣 充 講師  
事例発表 秋田市都市整備部 大高 園美 技師
- 第5回 国際観光立県 ..... 11月13日（月）18:30～21:00  
◆鼎談－国際観光立県を目指して－  
講師 秋田公立美術工芸短期大学 石川 好 学長  
講師 国際教養大学 勝又美智雄 教授  
講師 国際教養大学 土井久太郎 特任教授

### ● 高齢化対策：明るく、しなやかに、したたかに

参加機関 秋田大学、秋田県立大学、秋田経済法科大学、秋田看護福祉大学、秋田栄養短期大学

コーディネーター 古田 重明 名誉教授（秋田経済法科大学）

受講者数 受講登録者94名（1回平均47.6名）

- 第1回 老いの変化を科学的にとらえる ..... 10月4日（水）13:30～15:30  
◆老いることを科学的に理解する 講師 秋田大学医学部 煙山 晶子 講師  
◆細胞の老化と活性化について 講師 秋田大学工学資源学部 伊藤 英晃 教授
- 第2回 快適な生活を送るために ..... 10月11日（水）13:30～15:30  
◆認知症高齢者の介護のポイント 講師 秋田看護福祉大学 工藤 久 講師  
◆シルバーエイジの食事戦略 ※希望者に栄養指導実施（4名）  
講師 秋田栄養短期大学 滝沢 晴弘 講師
- 第3回 高齢者と生きがい ..... 10月17日（火）13:30～15:30  
◆園芸療法～高齢社会における園芸・農作業の効用について～  
講師 秋田県立大学生物資源科学部 神田 啓臣 准教授
- 第4回 高齢者と社会のかかわり ..... 10月24日（火）13:30～15:30  
◆古代に見るさまざまな「老」 講師 秋田大学教育文化学部 渡部 育子 教授  
◆医療保障を中心とした今後の社会保障の在り方 講師 秋田経済法科大学経済学部 藤本 剛 教授
- 第5回 後顧の憂い無く ..... 11月1日（水）13:30～15:00  
◆高齢者の離婚増加と年金分割ほか 講師 秋田経済法科大学 古田 重明 名誉教授



## ■ 社会人講座

この講座は、主に社会人を対象として、継続的かつ体系的な専門知識習得など高度な教育機会を提供することを目的としています。平成18年度は、13科目の多彩な講座を開講しました。



開講科目名／講師	受講申込者数
<b>1 アメリカの音楽</b> 6回シリーズ ジャズ、ブルースなどアメリカの音楽の歴史を映像資料や楽器による演奏を交えて解説 国際教養大学 クリストファー・ホスキンス講師、ブラッド・ブラックストーン助教授、ジョン・モック教授、 マーク・カニングハム助教授、ドン・ニルソン特任教授	46人
<b>2 韓国のことばと文化</b> ー比較民俗学から見た韓国入門ー 5回シリーズ 韓国（朝鮮半島）の言語、社会、文化に関する基礎的な知識を解説 秋田大学教育文化学部国際言語文化課程 島村恭則 助教授	29人
<b>3 世界の歴史はコレで動いた</b> ～歴史を変えたコショウと塩とビタミンCの物語～ 3回シリーズ 身近な調味料などが歴史に影響を与えたエピソードをもとに物質の化学的性質と世界史との関連について紹介 国際教養大学 安積徹 特任教授	16人
<b>4 進化するブロードバンドネットワーク環境</b> 3回シリーズ 社会に着実に普及しているブロードバンドネットワーク技術について最新の研究成果などを紹介 秋田大学工学資源学部情報工学科 橋本仁 助教授	8人
<b>5 ウィーンの応用美術博物館と明治日本</b> 5回シリーズ 19世紀後半におけるウィーンの応用美術博物館と日本の交流をとりあげ、明治維新以降の日本の美術・工芸・デザインの発展の基礎について解説 秋田公立美術工芸短期大学 天貝義教 助教授	4人
<b>6 保健医療の現状と看護の新たな取り組み</b> 4回シリーズ がん、自殺、DV被害などに焦点をあて、医療・福祉の最新事情を紹介 秋田大学医学部保健学科 浅沼義博教授、伊藤登茂子助教授、村山志津子助教授、山路真佐子講師、米山奈奈子助教授	14人
<b>7 商品開発論</b> 5回シリーズ 企業経営における商品開発をテーマに、デザインやマーケティングについて実践的に解説 秋田公立美術工芸短期大学 五十嵐潤 教授	15人
<b>8 アジアのグラフィック・デザイン事情</b> 4回シリーズ アジア（日本、韓国、中国、香港）グラフィックデザインの現代事情を紹介 秋田公立美術工芸短期大学 官能右泰 助教授	8人
<b>9 日本建築史</b> 5回シリーズ 寺院や社殿、民家など古代から近代にいたる日本建築の歴史について解説 秋田公立美術工芸短期大学 澤田享 教授、菅原香織 助手	12人
<b>10 若いお父さんのための生涯発達心理学入門</b> 5回シリーズ これから子育てにかかわる男性を対象に、心理学の視点から子どもの成長や発達について解説 秋田大学教育文化学部学校教育課程 森和彦 教授	18人
<b>11 ネイティブに近づく英語講座</b> ～効果的な英語の話し方・書き方～ 4回シリーズ 発音やセンテンスなど、日本語特有の「くせ」が英語学習に与える影響とそれを克服する方法を解説 秋田大学・秋田県立大学 三浦順治 名誉教授	34人
<b>12 幼児の遊びとおもちゃ</b> 5回シリーズ 職業や家庭で保育・育児に関わる人を対象に、色々な子どもの遊びについて講義と実技を交えて解説 聖園学園短期大学 腰山豊教授、斎藤静夫教授、築地芳子助教授、内藤裕子助教授	21人
<b>13 宅建をめざす人のための法律講座</b> 10回シリーズ 宅建試験をめざす人などを対象に、主要科目である各種法律（民法、宅建業法など）について解説 秋田経済法科大学法学部 道端忠孝教授、古田重明教授、斎田統講師、高井司朗非常勤講師	36人



## ■ 高大連携授業

高大連携授業は、高校生を対象に、学問への興味を高めたり進路について考える機会を提供する企画授業です。平成18年度は、延べ569名の生徒が、大学・短大の授業を体験しました。



### 前期 開講科目

科目名	科目担当者	人数
1 現代生物学入門	秋大(教育) 石井照久 助教授	14人
2 英語文化・言語・教育・コミュニケーション学入門 ~英語の楽しさ再発見~	秋大(教育) 佐々木和貴 教授	34人
3 生命科学への招待 ~分子生物学入門~	秋大(工学) 伊藤英晃 教授	14人
4 生き物たちの不思議な世界に学ぶ	県大(生物) 山本好和 教授	20人
5 応用生物学への招待	県大(生物) 岡野桂樹 准教授	31人
6 世界を見る、世界を考える	教養大 勝又美智雄 教授	29人
7 看護学を知る ~生きる力と看護~ (大館開講)	看護大 奈良知子 助教授	58人
8 君に伝えたい! 美術・工芸の魅力	公立美短 渋谷重弘 教授	31人
9 高校生のための哲学 ~生きる意味について考える~	聖霊短大 御子神隆也 助教授	9人
10 留学を考える人のために ~検討から出発まで~	聖霊短大 ジョン・サーロー 講師	5人
11 クラシックに親しもう! ~生活の中のクラシック~	聖霊短大 鳥井俊之 教授	9人
12 食品の基礎知識	聖霊短大 鈴樹正大 教授	28人
13 社会福祉の動向 ~少子高齢化・人口減少が進む中で~	日赤短大 岩谷隆博 助教授	19人
14 高校生のための看護学入門	日赤短大 今泉正子 特任教授	89人
受講申込実人員 345名 (開講中止科目に係る者を含む)		科目延べ人数 390人

### 後期 開講科目

科目名	科目担当者	人数
1 英語で学ぶ自然界の法則	秋大(教育) 佐藤謙藏 教授	7人
2 海外における保健医療分野の活動	秋大(医) 工藤俊輔 教授	11人
3 バイオテクノロジー ~生物のはたらきを知り、人間の生活に役立てる~	県大(生物) 黒澤辰一 教授	6人
4 秋田から国際人を目指そう ~Think Globally, Act Locally~	教養大 勝又美智雄 教授	12人
5 社会福祉ってなに? ~生活と幸せ~	看護大 出雲祐二 教授	4人
6 君を虜にする! 美術・工芸の魅力 ~彫刻・鍍金・染色・漆工芸・木材工芸~	公立美短 渋谷重弘 教授	25人
7 「かたちづくる世界」2006 ~デザインの思考と表現~	公立美短 五十嵐潤 教授	25人
8 健康と食生活	栄養短大 廣川忠男 教授	7人
9 高校生のための倫理学 ~正しく生きるってどんなこと?~	聖霊短大 御子神隆也 助教授	8人
10 英語リスニング	聖霊短大 渡部アヤ子 助教授	8人
11 現代の社会福祉の動向	日赤短大 三浦正樹 教授	20人
12 保育専門科目	聖園短大 腰山豊 教授	41人
13 コンピュータによるものづくり ~CADからできること~	職能短大 田山英臣 助教授	5人
受講申込実人員 152名 (開講中止科目に係る者を含む)		科目延べ人数 179人



〈受講者の内訳〉

○男女別（実人員）

	18年度〈後期〉	18年度〈前期〉	17年度〈後期〉	17年度〈前期〉	16年度(9~11月)
男性	20人 (13.2%)	63人 (18.3%)	42人 (20.9%)	33人 (9.9%)	48人 (15.5%)
女性	132人 (86.8%)	282人 (81.7%)	159人 (79.1%)	299人 (90.1%)	262人 (84.5%)
合計	152人 (100.0%)	345人 (100.0%)	201人 (100.0%)	332人 (100.0%)	310人 (100.0%)

○地域別（実人員）

	18年度〈後期〉	18年度〈前期〉	17年度〈後期〉	17年度〈前期〉	16年度(9~11月)
鹿角小坂地域	2人 (1.3%)	15人 (4.3%)	0人 (0.0%)	1人 (0.3%)	0人 (0.0%)
大館北秋地域	6人 (3.9%)	24人 (7.0%)	7人 (3.5%)	0人 (0.0%)	1人 (0.3%)
能代山本地域	2人 (1.3%)	23人 (6.6%)	17人 (8.5%)	13人 (3.9%)	7人 (2.3%)
秋田男鹿地域	86人 (56.6%)	191人 (55.4%)	139人 (69.1%)	238人 (71.7%)	250人 (80.6%)
本荘由利地域	22人 (14.5%)	59人 (17.1%)	28人 (13.9%)	60人 (18.1%)	34人 (11.0%)
大曲仙北地域	16人 (10.6%)	17人 (4.9%)	9人 (4.5%)	15人 (4.5%)	13人 (4.2%)
横手平鹿地域	18人 (11.8%)	4人 (1.2%)	1人 (0.5%)	5人 (1.5%)	5人 (1.6%)
湯沢雄勝地域	0人 (0.0%)	12人 (3.5%)	0人 (0.0%)	0人 (0.0%)	0人 (0.0%)
合計	152人 (100.0%)	345人 (100.0%)	201人 (100.0%)	332人 (100.0%)	310人 (100.0%)

○学年別（実人員）

	18年度〈後期〉	18年度〈前期〉	17年度〈後期〉	17年度〈前期〉	16年度(9~11月)
1年生	25人 (16.5%)	36人 (10.4%)	53人 (26.4%)	44人 (13.3%)	72人 (23.2%)
2年生	52人 (34.2%)	116人 (33.6%)	95人 (47.2%)	104人 (31.3%)	126人 (40.7%)
3年生	75人 (49.3%)	193人 (56.0%)	53人 (26.4%)	184人 (55.4%)	112人 (36.1%)
合計	152人 (100.0%)	345人 (100.0%)	201人 (100.0%)	332人 (100.0%)	310人 (100.0%)

※3年生には定時制4年生を含む

○参加校数

	18年度〈後期〉	18年度〈前期〉	17年度〈後期〉	17年度〈前期〉	16年度(9~11月)
校数	28校	38校	30校	29校	26校



## ■ 単位互換授業

単位互換とは、学生が他大学等の科目を履修し、単位認定を受けることができる制度です。平成18年度は、各大学で科目が提供されたほか、カレッジプラザでは集中講義で1科目を開講しました。

### ○単位互換制度の現状

〈前期〉提供科目数：349科目、履修登録：3科目7名（実人員7名）

〈後期〉提供科目数：286科目、履修登録：4科目9名（実人員8名）

### 〈カレッジプラザにおける開講〉

・「動物遺伝資源管理学」（秋田県立大学生物資源科学部 稲元民夫 教授）

夏季集中、平成18年8月6日（日）～9日（水）、計15コマ

動物資源の管理の方法と現状の問題点を、各分野の専門家を特別講師として招へいし、解説。

〈演題〉・動物遺伝資源の概念と有用性の管理

・秋田県における動物資源管理の現状と問題点

・野生動物資源の多様性

・動物遺伝資源の保全 など

### ○新たな単位互換協定の締結

協定参加機関が2機関増えて、11高等教育機関になりました。

秋田大学、秋田県立大学、国際教養大学、ノースアジア大学、秋田看護福祉大学、秋田公立美術  
工芸短期大学、秋田栄養短期大学、聖霊女子短期大学、日本赤十字秋田短期大学、聖園学園短期  
大学、秋田工業高等専門学校

## ■ 職員研修事業

コンソーシアムによる大学間連携及び地域貢献活動を一層推進するため、各構成機関事務職員の連携・交流を図るための事業です。平成18年度は、単位互換制度の利用促進を目指し、講演会及びワーキンググループによる検討会を実施しました。

### ○職員研修講演会「鹿児島県内大学等間の授業交流（単位互換）の現状と課題」

〈日 時〉平成18年12月21日（木）15：00～17：00

〈出席者〉構成機関の教務担当職員等 計20名

〈テーマ〉「鹿児島県内大学等間の授業交流（単位互換）の現状と課題」

- 1 単位互換制度設立の経緯
- 2 制度実施初期において直面した課題（要因の分析と対応方針）
- 3 課題への取り組みと成果（コーディネート科目等の実施）
- 4 将来ビジョンと今後の課題（制度のあり方、発展に向けた課題）

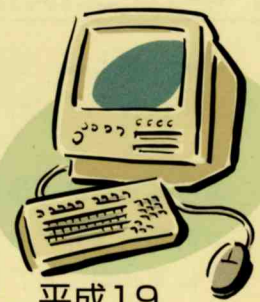
〈講 師〉鹿児島大学学生部教務課長 飯干秀徳氏

### ○単位互換授業利活用促進策検討ワーキンググループ

〈日 時〉平成19年1月17日（水）14：30～16：00

〈出席者〉7大学等の教務担当職員、企画部、計11名

# 大学コンソーシアムあきたの ホームページを開設しました



- 秋田の大学間連携活動を広く情報発信していくために、平成19年4月よりホームページを開設しました。

大学コンソーシアムあきたホームページURL

<http://www.consortium-akita.jp>

## ○ 主なコンテンツ

- ① 大学コンソーシアムあきた各種事業の情報発信
  - ・ 高大連携授業、社会人講座、連携公開講座などの開講情報をタイムリーに提供します
- ② カレッジプラザに関する情報発信
  - ・ 県内高等教育機関による連携・交流・地域貢献の活動拠点「カレッジプラザ」に関する情報を随時提供します
- ③ 各大学からのPR情報発信
  - ・ 県内の大学等によるPR情報（公開講座や各種トピックス）を一元的に発信します

## ○ 便利な機能

- ① ホームページからの受講申し込み
  - ・ コンソーシアムが主催する各種講座については、ホームページから簡単に受講申込が可能です
- ② メールマガジンによる講座情報の提供
  - ・ 講座情報をお知らせするメールマガジンを登録者へ随時提供します

## カレッジプラザ

〒010-0001 秋田市中通2-1-51 明德館ビル2F  
カレッジプラザ内 大学コンソーシアムあきた  
Tel 018(825)5455 Fax 018(836)5388

